

次期栃木県防災情報システム構築業務に係る質問と回答について

令和8(2026)年3月31日 栃木県危機管理防災局危機管理課

No.	質問事項	質問内容	回答
1	入札説明書 6 予算見込額について	記載されている金額は本業務である「次期栃木県防災情報システム構築業務」のみと理解してよろしいでしょうか。もしくは、令和10年度以降の想定運用保守経費を含んだものでしょうか。 また、構築後の運用保守は何年間を想定しているのでしょうか。	予算見込額は、次期栃木県防災情報システム構築に関する予算上限額であり、令和10年度以降の想定運用保守経費を含んでおりません。 構築後の運用保守は、要件定義書p60に記載のとおり、少なくとも令和15年3月31日までを想定していますが、契約形態（単年度、長期継続等）は構築事業者と別途協議します。
2	事業承継部門の入札参加資格（情報セキュリティ管理体制）について	関係会社への事業承継により担当部門が変わる場合、入札参加資格の『「JIS Q 27001」、 「ISO/IEC27001」又は「ISMS」の認証を有していること、もしくは、同等の情報セキュリティ管理体制を有していること。』につきまして、旧所属部門で取得しております認証書および担当メンバーが変わらないことのご連絡書類等の提出により、許容いただくことは可能でしょうか。	旧部門での認証書、事業承継の事実を示す書類、所属の構成員が変わらないことを示す書類の提出により、当該条件を満たしているものと見なします。なお、事業承継の事実を示す書類、所属の構成員が変わらないことを示す書類は任意の様式とします。
3	入札説明書 項番12(3)イ プレゼンテーション用提案書要件について	「(イ)効果的なプレゼンテーションのために表現やレイアウト等を一部変更することは妨げない」とありますが、プレゼンテーション時、例として『表を一部拡大する』場合、拡大したアニメーション効果も含めて、プレゼンテーション用提案書として提示する必要がありますでしょうか。 それとも、新規資料で無い場合に限り、拡大したアニメーション部分の提示は不要でしょうか。	新規資料で無い場合に限り、拡大したアニメーション部分の提示は不要とします。
4	入札説明書 項番17 プレゼンテーション審査について	プレゼンテーション審査時、プレゼンテーション資料全ページを説明はできない為、重要な箇所を説明する形になるかと思えます。 ついては、プレゼンテーション審査時は、プレゼンテーション資料を抜粋して投影しても宜しいでしょうか。	問題ありません。
5	プレゼンテーション審査における説明者について	プレゼンテーション審査における説明者について、どのような役職・担当者が務めることが望ましいかご教示ください。	役職の指定はございませんが、今回構築予定のシステムについて熟知している担当者が説明することが望ましいです。
6	提案書のページ数（100ページ上限）のカウント方法について	入札説明書に「提案書のページ数は両面使用により100ページを上限とする」とありますが、表紙および目次を除いた本文部分のみで100ページ以内とする認識でよろしいでしょうか。	表紙及び目次を含む一式で100ページを上限とします。
7	提案書におけるA3用紙使用時のページ数カウント方法について	提案書において、日本産業規格A3横型用紙サイズの図版やチャートを別紙として使用する場合、ページ数上限（100ページ）のカウントにおいて、A3用紙片面をA4換算で2ページとしてカウントすべきでしょうか。	A3用紙片面を1ページとして取り扱うこととします。
8	調達仕様書 4. 8 成果物の作成について	成果物一覧の項番24に業務一部完了報告書がありますが、令和8年度末で部分検収・請求を検討していただけのものでしょうか。	令和8年度末での部分検収等は、落札者からその旨の希望があった場合に県と落札者で協議して決定します。
9	要件定義書 3-4-a 外部インターフェース一覧について	次世代GISとの連携とありますが、受信できる情報についてご教示をお願いします。 道路冠水情報を受信できると考えて良いでしょうか。	受信可能な情報の選択、連携可否を含めて構築時の検討事項となります。
10	要件定義書 表4-1,表4-9 アカウント管理 ライブ映像の視聴権限、公開範囲について	リアルタイム映像・VOD録画映像について、視聴できる利用者の範囲をご教示下さい。以下の利用者区分それぞれで、閲覧可否の設定予定などはございますでしょうか。 区分：①県職員②市町職員③救援機関等④リエゾン等⑤民間団体企業等 閲覧可否：全映像可否、エリア制限可否、防災ポータルでの公開可否など	機能要件一覧F-27にあるリアルタイム配信基盤機能については、防災情報システムの利用者区分に応じた閲覧制限は設けない想定です。 なお、当該映像は防災ポータルサイトでは公開しない想定です。
11	要件定義書 p43-44 表4-11 調達ハードウェア一覧の配備箇所について	配備箇所である栃木県庁ですが、機器設置時にアンカーボルト固定等必要になった場合、石綿調査が必要になりますでしょうか。（主にラック設置・屋上アンテナの設置時工程等）	石綿調査は不要です。
12	要件定義書 p43-44 表4-11 調達ハードウェア一覧の配備箇所について	アンテナを屋上に設置し配線を庁舎内に配線しますが、既設の配管等を利用させていただいてよろしいでしょうか。	既設の配管を利用する想定です。
13	要件定義書 p45 ネットワーク構成について	Jアラートや気象台（ADESS）との接続は既存NW機器へLAN（メタル）ケーブルを用意して接続する想定として宜しいでしょうか。 上記に関してJアラートや気象台（ADESS）との接続に必要なNW機器も調達範囲とされる場合、必要なNW機器の仕様について情報提供をお願いします。	Jアラートや気象台（ADESS）との接続は既存のネットワーク機器を利用する想定ですが、これらネットワーク機器の更新についての提案をすることは妨げません。
14	別紙4 構築スケジュール案（想定）について	「別紙4 構築スケジュール」には1回目リリースと2回目リリースと2回リリースすることが記されています。 あくまで想定と認識して良く、リリース回数・時期については柔軟に提案してもよろしいでしょうか。	リリースに対する提案は可能としますが、以下の条件を満たしてください。 ・暫定リリースを行わず、試行期間を設けない提案は不可とする。 ・構築スケジュールより暫定リリース時期を早める提案は可能とするが、遅らせる提案は不可とする。
15	電源について	サーバ室内にある分電盤に十分な電源容量があり、サーバ室に設置させていただくラックに分電盤から二次電源配線をする想定でよろしいでしょうか。	十分な電源容量及び既存の空きラックがあるため、新たな配線の必要はない想定ですが、配線の更新についての提案をすることは妨げません。